

第10期江別市社会教育総合計画(案)に対する 意見公募(パブリックコメント)の結果と市の考え方について

■意見の募集結果

募集期間	令和5年9月1日から令和5年10月2日まで
提出者数	1人
提出件数	1件

■意見の反映状況

区 分		件数
A	意見を受けて案に反映するもの	0
B	案と意見の趣旨が同様と考えられるもの	0
C	案の変更はないが、今後の参考等とするもの	0
D	案に反映しないもの	1
E	その他の意見	0
合 計		1

令和5年12月

江別市 教育委員会教育部 生涯学習課

■寄せられたご意見と市の考え方

(ご意見につきましては、可能な限り原文のとおりとし、受付順に掲載しております。)

No.	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	意見の反映状況
1	<p>私は現在塾で現代文や小論文を教えています。職業柄エッセイや小説を書くのも趣味です。媒体(新聞)の投書欄にもたびたび投稿を掲載していただき、一般市民の方に対しても教えるスキルは持っていると思っています。したがって、私は謝礼なしのボランティアでかまわないので、市の社会教育行政に携われたらと感じているところです。</p>	<p>ボランティア活動は、自分の好きなことやできることを、自ら進んで社会や人々のために役立てることであると同時に、自分を豊かに成長させていく生涯学習活動でもあります。</p> <p>第10期江別市社会教育総合計画(案)においても、基本目標Ⅱ「持続可能な生涯学習の推進」の中で、「社会環境が著しく変化中、市民一人ひとりがより豊かに生きていくため、生涯にわたる学習により、自らの能力を高め、その成果を個人の生活のほか、地域社会の課題解決に繋げていくことが重要」としていることから、基本目標を達成するため、基本方向に基づいた各施策に取り組み、多くの市民の方が学んだ成果を活かし、ボランティア活動などの生涯学習活動への参加に繋がるよう環境づくりに努めてまいります。</p>	D